

LabChart

日本語ガイド

LabChart クイックスタート

このガイドでは、データ収録システムとLabChartの初めての使用する際の使い方に関して解説しています。ガイドに従って、ソフトウェアをインストールし、LabChartとパルスジェネレータを用いて、脈波を測定してみてください。

セットアップや解析、トラブルシューティングに関する更なる情報は、以下のLabChartアプリケーションをご参照下さい：

- ヘルプメニュー - ハードウェアとソフトウェアの詳細情報を閲覧することができます。
- ウェルカムセンター - Windows版LabChartの「スタート」タブ内で、ステップバイステップのチュートリアルを利用することができます。
- 詳細情報は、このガイドの最後にあります「その他の資料」をご参照下さい。

必要なシステム環境

Windows

- Microsoft Windows 8, 7, Vista SP1, XP SP3以降
- Microsoft .NET Framework 4.0以降
- Microsoft Internet Explorer 8.0以降
- USBインターフェース
- 最小画面解像度 1280 x 768.

Mac

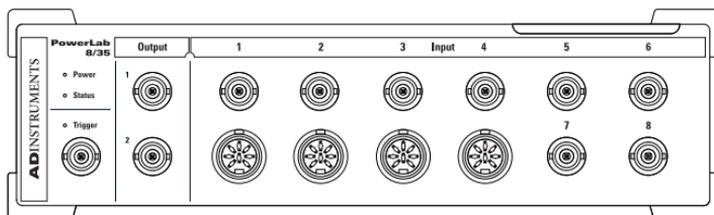
- Mac OS X 10.7 Lion以降
- USBインターフェース

LabChart Online

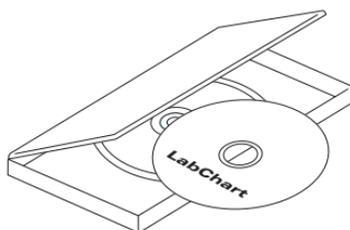
- Google Chrome 24.0以降
- Mozilla Firefox 18.0以降
- Internet Explorer 9以降
- Safari 6以降

必要なもの

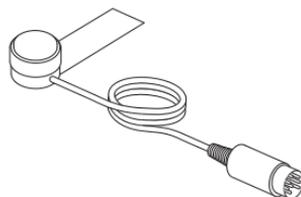
このガイドに沿って手順を追うには、以下のものがが必要です：



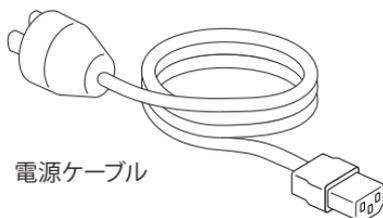
PowerLab



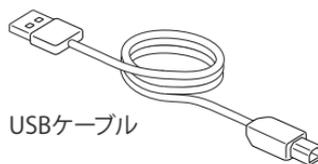
LabChartインストーラ



パルストランスジューサ



電源ケーブル



USBケーブル



パッケージリスト上の品目が足りない場合、またPowerLabに何らかの損傷が見られる場合は、ADInstrumentsの代理店にお問い合わせください。

ガイドの内容

1. LabChartのインストール
2. LabChartの起動
3. 新規ドキュメントの作成
4. 記録の設定
5. サンプリング
6. 表示設定
7. チャンネル演算
8. コメントの追加
9. LabChartインターフェース
10. 保存/エクスポート

その他

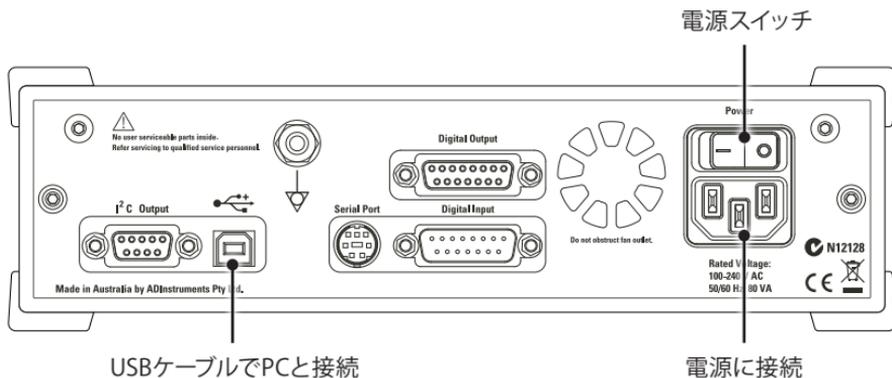
- 表示方法
- 追加ソフトウェア
- 機能マネージャ
- ウェルカムセンター
- その他の情報

1. LabChartのインストール

1. LabChartソフトウェア CD、もしくは、ダウンロードしたインストーラからLabChart Setupインストーラを起動して下さい。
2. インストーラのガイドに従って、インストールを行って下さい。
3. インストールが完了しましたら、Finishをクリックして下さい。

ハードウェアの設定

1. 電源ケーブルを用いて、PowerLabを電源に接続します。
2. USBケーブルを用いて、PowerLabとコンピュータを接続してください。
3. TPowerLabの背面にあるスイッチをオンにしてください。



複数台数デバイス

LabChartでは、複数台数のPowerLabからの信号を同時に一つのLabChartドキュメントに記録することや、別々のドキュメントにも記録することができます。

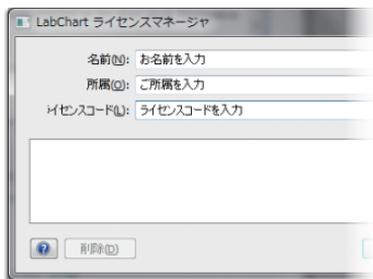
「デバイスとチャンネル」ダイアログ内で、ドキュメントに使用するデバイスの選択やそれぞれの信号をどのチャンネルに入力するかを設定することができます。詳細は、ヘルプをご参照ください。

一台のPowerLabを使用する場合は、このガイドの手順にそって操作してください。

2. LabChartの起動

ライセンスの登録

1. 初めてLabChartを起動しますと、ライセンスコードの入力を要求するダイアログが表示されます。ライセンスコードは、LabChart CDケースに記載されています。
2. ライセンスコードを入力して下さい

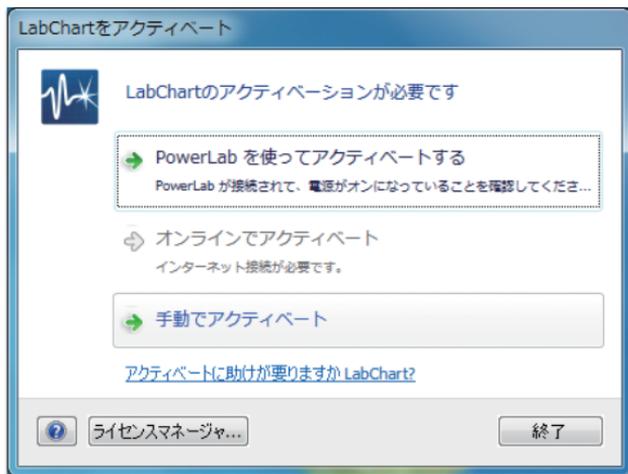


デバイスの検出

LabChartが起動しますと対応するデバイスをスキャンします。デバイスが見つからない場合は、デバイスが適切に接続されているか、電源がオンになっているかを確認し、デバイススキャンをクリックして下さい。それでも認識しない場合は、デバイスの電源を入れなおしてみてください。

ライセンスのアクティベーション

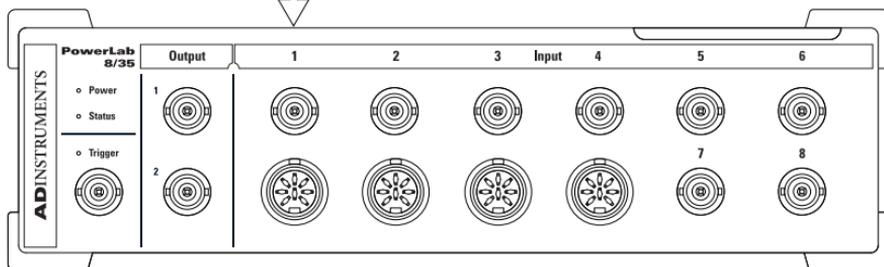
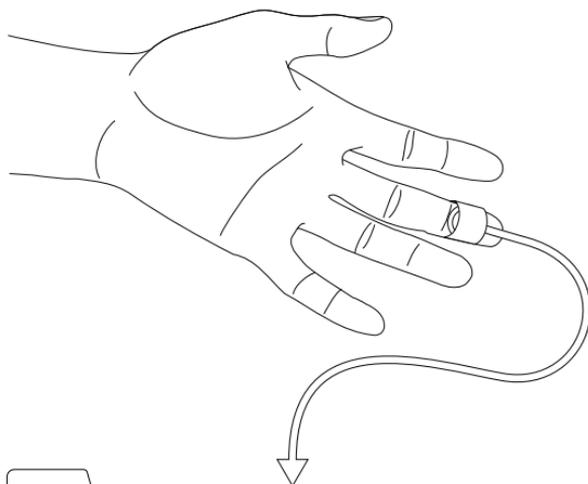
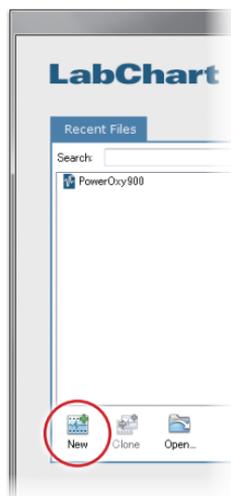
アクティベーションは各PCにつき、一回必要になります。PowerLab以外の機器の場合、オンラインでアクティベートまたは、手動でアクティベートを選択してください。



3. 新規ドキュメントの作成

1. LabChartドキュメントを作成するには、**ウェルカムセンター**内にある新規ドキュメントボタンをクリックして下さい。
2. PowerLabの入力 1 にパルストランスジューサを接続してください。
3. パルストランスジューサのパッド部を中指、または親指の先端につけてください。ベルクロ・ストラップを使用してしっかりと固定してください。

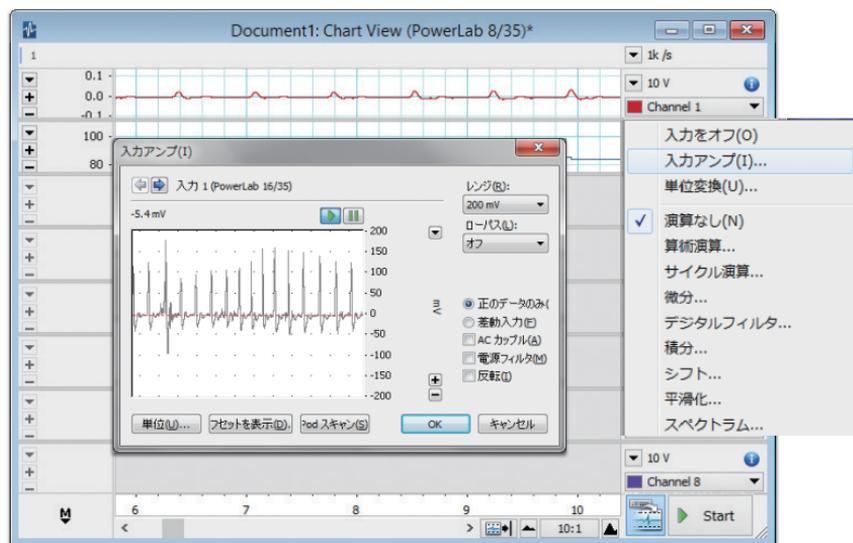
ストラップが緩いと、信号が弱くなったり、ノイズがのってしまったりします。逆にきつく締めすぎマスト指への血流が減り、不快感を引き起こしたり、シグナルが弱くなったりします。



4. 記録の設定

入力アンプダイアログでは、記録パラメータを設定し、その設定における信号をプレビューすることができます。

1. チャンネル1の機能ポップアップメニューをクリックして下さい。
2. 入力アンプ...を選択し、入力アンプダイアログを開いてください。
3. レンジドロップダウンリストを用いて、記録の分解能を調整して下さい。シグナルが、フルスケールの25-75%の範囲となるようにレンジを選択して下さい。
4. OKをクリックして下さい。

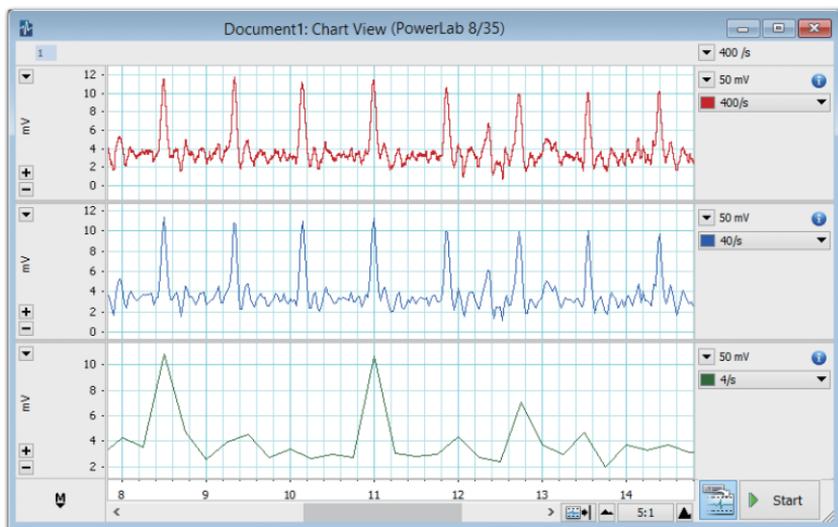
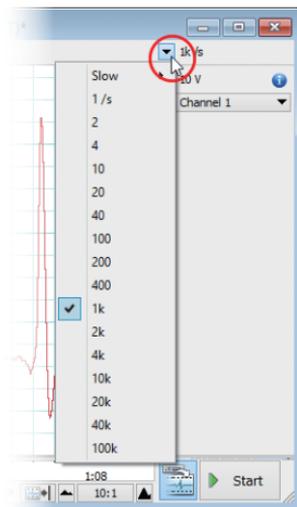


5. サンプリング

PowerLabが信号をデジタル化する際に、アナログ信号の電圧が離散したポイントで記録されます。1秒あたりのポイント数は、サンプリングレートとして設定されます。

1. レート/時間表示の横のポップアップメニューをクリックし、レートポップアップメニューを表示させて下さい。
2. 利用可能なサンプリングレートが表示されます。
3. デフォルト設定の1k/sであることを確認した後、スタートをクリックし、20秒間記録して下さい。
4. 100/sや10/sのサンプリングレートで記録を繰り返して下さい。

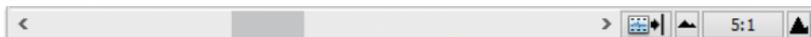
サンプリングレートは、信号の重要な変化を十分に捉えることができる速さで、しかし過剰に高すぎないように設定して下さい。



上のチャンネルから順に400/s, 40/s and 4/sで同時に記録したデータ

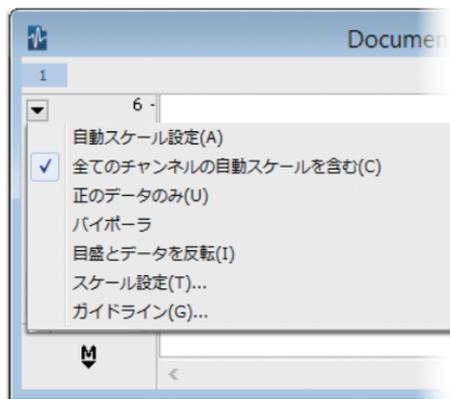
6. 表示設定

スクロールバーによって、データの表示範囲を前後に移動させることができます。また、時間軸縮尺を調整することもできます。Chart Viewの底部のスクロールバーの右側にあるボタンを用いて、スクロールや縮尺調整を行うことができます。



各チャンネルの縦軸のスケールは、個々に移動や伸縮させることができ最適な表示に設定できます。

- 全てのチャンネルで同時に軸の自動調整を行うことができます。
- スケールポップアップメニューからスケール表示オプションを設定することができます。このメニューは、縦軸上で右クリックするか、各チャンネルの縦軸の左上にあるボタンをクリックすることで表示させることができます。
- 各軸にはスケールボタンがあり、様々な方法でドラッグすることもできます。
- ツールバーの連続的なオートスケールアイコンをオンにすることで、記録中、もしくは、データのレビュー中に連続的に縦軸を自動調整することができます。

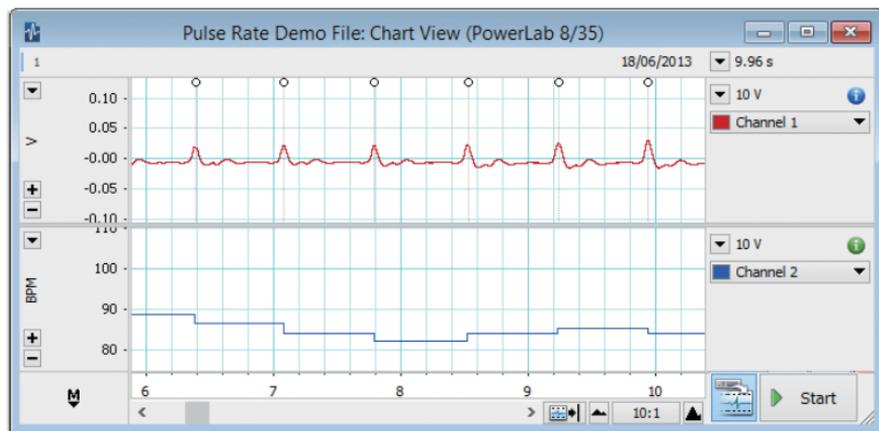
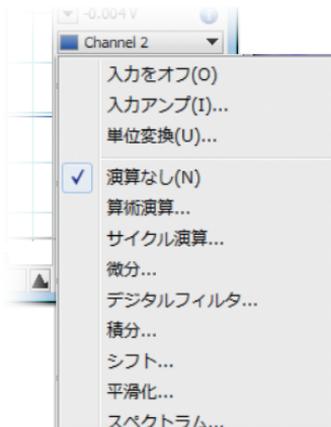


7. チャンネル演算

LabChartでは、記録されたデータのチャンネルに演算を適用させることができます。算出されたデータは、瞬時に表示され、必要に応じて調整したり、削除することができます。

このエクササイズでは、チャンネル1内の生のパルスデータからサイクル演算を用いて、心拍数を算出します。

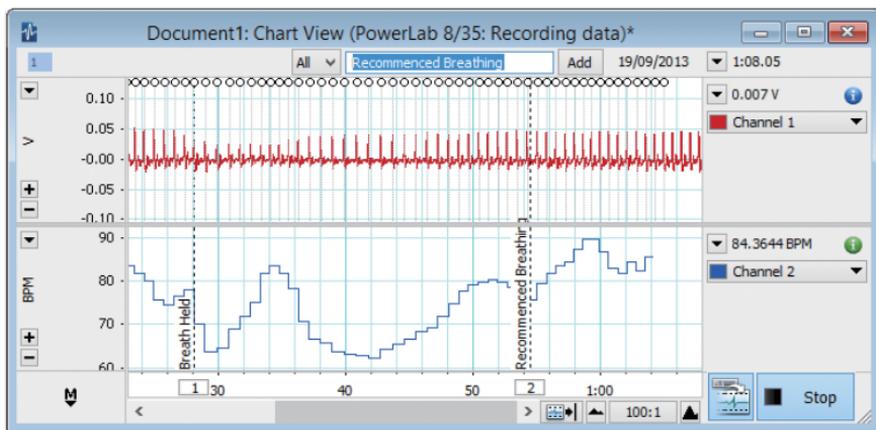
1. チャンネル2内で、チャンネル機能ポップアップメニューからサイクル演算を選択して下さい。
2. サイクル演算ダイアログ内の検出設定欄内のプリセットメニューから循環器 - 指の脈を選択して下さい。
3. Eソースがチャンネル1に設定されていることを確認し、演算をレートに設定して下さい。
4. OKをクリックして下さい。



8. コメントの追加

コメントによって、データに注釈をつけることができます。これにより対象の箇所を、素早く正確に見つけることができます。

1. スタートをクリックし、記録を開始して下さい。
2. 追加をクリックしますと、コメントバー内の文章をコメントとして追加されます。コメントの印として、Chart View内に縦の点線が表示されます。
3. Typeコメントバーに「Breath Held」と入力して下さい。
4. 記録開始から数秒後、大きく息を吸った後に、呼吸を止めて、エンターキーを押すか、追加をクリックして下さい。
5. 呼吸を止めてから15-30秒後、呼吸を再開し、エンターキーを押すか、追加をクリックして、空白のコメントを追加して下さい。
6. 数秒後、ストップをクリックして下さい。
7. ウィンドウ > コメント をクリックして、コメントウィンドウを開いて下さい。コメントウィンドウには、全てのコメントのリストが表示され、編集や削除、検索を行うことができます。



9. LabChartインターフェース

データパッド: データや統計データをデータパッドスプレッドシートへ抽出、記録

プロット: ヒストグラム、Scatter Plotsを作成、アクセス

コマンド: 検索、選択機能、オートスケール

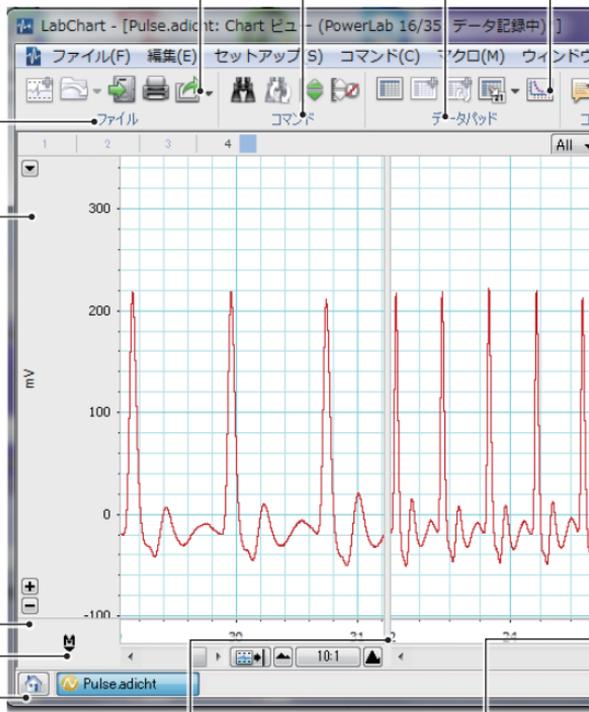
シェア: データを送ったり、公開する

ファイル: ファイルの作成、開く、保存

スケール: 縮尺ボタン、もしくは、スケールポップアップメニューを用いて、縦軸の縮尺を調整

マーカ: 波形上にマーカをドラッグし、マーカからの変動値を表示

ウェルカムセンター: ウェルカムセンターの表示



スプリットバー: 既に記録したデータとリアルタイムで記録しているデータを比較するために、Chart Viewを分割

コメント: コメントはデータ上に表示されます

コメント:コメントの追加と
レビュー

ウィンドウ:様々なデータビュー
や解析マネージャ

コメントバー:サンプリング中
に素早くコメント入力

レイアウト:ウィンドウの配置
調整

記録のスタート/ストップ

サンプリングレート

サンプリングレンジ

チャンネル機能ポップアップ
メニュー:全てのチャンネル演
算の設定

入力アンプ: 記録の設定と
信号をリアルタイムでプレ
ビュー

単位変換: 生データのキャリ
ブレーションと単位の変換

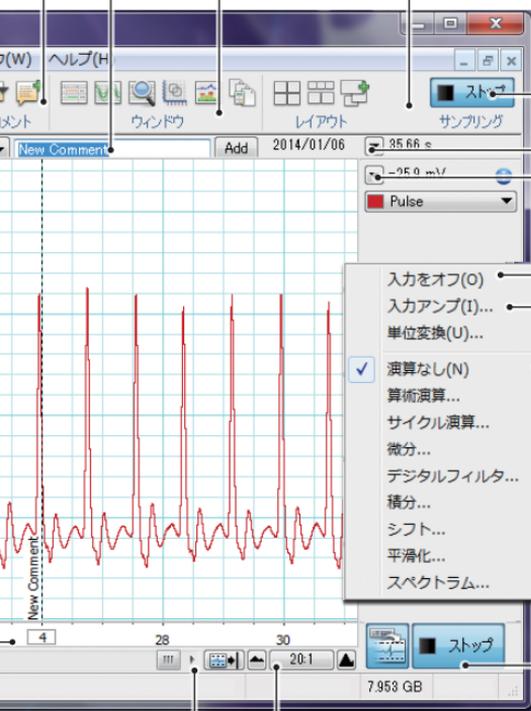
チャンネル演算: 生データを
失うことなく演算を適用

スタート/ストップ:記録の開始
と停止

記録/モニター: データの記録
とモニターの切り替え

スクロール/レビュー:
記録中にデータをス
クロール

時間軸調整: 横軸の縮尺を
調整

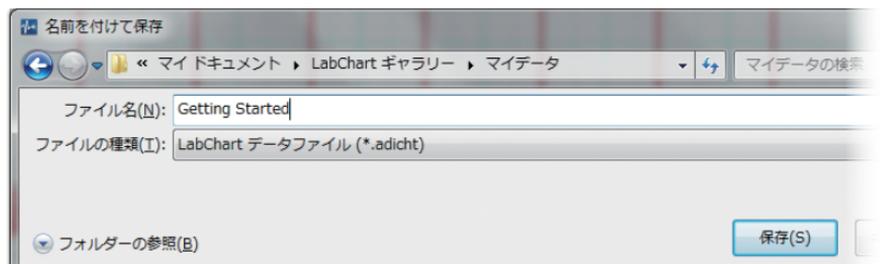


10. 保存/エクスポート

ファイルの保存

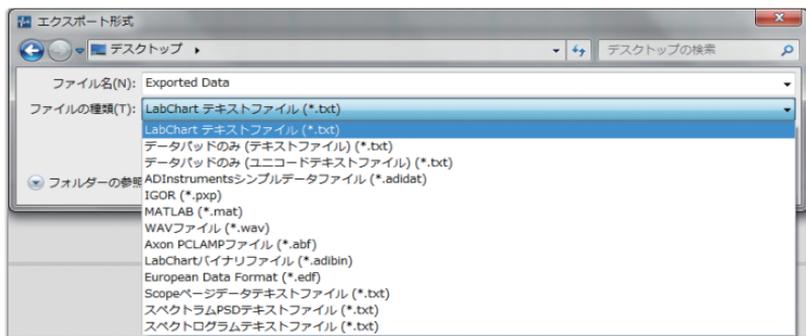
1. ファイル > 保存を選択して下さい。
2. LabChartデータファイルとしてデータを保存します。

LabChart ギャラリーに保存したファイルはウェルカムセンターに表示されます。



データの出力

1. ファイル > エクスポート... (Windowsの場合)、もしくは、File > Save As... (Macの場合)を選択して下さい。
2. ドロップダウンリストからファイルの種類を選択して下さい。
3. 適切な名前、保存場所を選択し、保存をクリックして下さい。



表示方法

Chart ビュー

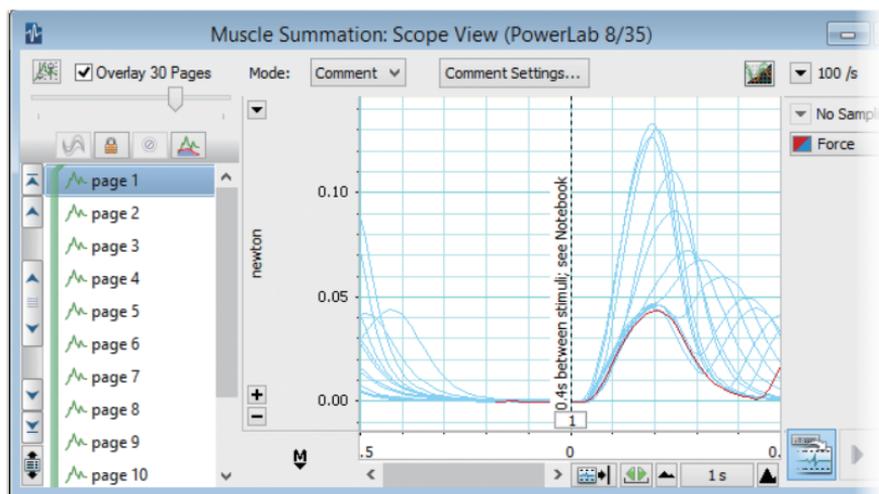
Chartビューは、データを表示させるメインウィンドウです。Chartビューとツールバーの2か所にスタートボタンがあります。Chartビューでは、PowerLab 1台につき最大で16チャンネルまでの入力ができ、最大で32チャンネルまで表示させることができます。LabChartでは、記録したデータに演算を適用することができ、その結果を別のチャンネルに表示させることもできます。演算されたデータは、記録されませんが、算出・表示され、必要に応じて修正することができます。更なる詳細は、ヘルプをご参照下さい。

Chart Viewを開くには、メニューからウィンドウ > Chartビューを選択して下さい。

Scope ビュー

Scopeビューでは、Chartビュー上のデータをオシロスコープのスイープのように表示させることができます。各スイープは各々のページに記録され、記録された波形の平均化や重ね書き表示することができます。Scopeビューでは、ブロックやイベント、コメントを基準にページを作成することができます。

Scopeビューを開くには、メニューからウィンドウ > Scopeビュー を選択して下さい。



追加ソフトウェア

エクステンションとモジュール

LabChartエクステンションやモジュールによって、生理学分野におけるより専門性の高い解析やファイルの読み書きなどの特別な機能をLabChartに追加することができます。例えば、Metabolicモジュールでは、LabChartやPowerLab、適切なフロントエンドシグナルコンディショナーを用いて記録したデータから、ヒトの様々なメタボリック変数を算出することができます。エクステンションやモジュールは、機能マネージャからダウンロード可能です。

LabChart Pro

LabChart Proパッケージには、Windows版とMac OS版の全てのLabChartモジュールが含まれています。

LabChart Online

LabChart Online interfaceを使って、他の人と簡単にLabChartファイルをシェアできます。シェアしたいLabChartファイルを開いて、ファイルメニューから「送る」または「Publish」を選択して下さい。LabChartからインターネット上にファイルをアップロードでき、ファイルのリンク先を他の人とシェアできます。

「送る」機能は、ファイルそのものではなく、ファイルのリンク先を送ることができるメールシステムです。「Publish」機能は、ウェブサイト上にLabChartファイルを埋め込むことができます。eラーニング(Blackboard, Moodle, Sakai)、ジャーナル文献、研究ウェブサイトにご利用できます。リンクに貼られたファイルを開覧したり、ダウンロードできるため、共同研究者とデータをシェアしたり、学生が自宅でデータを見ることができます。

LabChart Reader

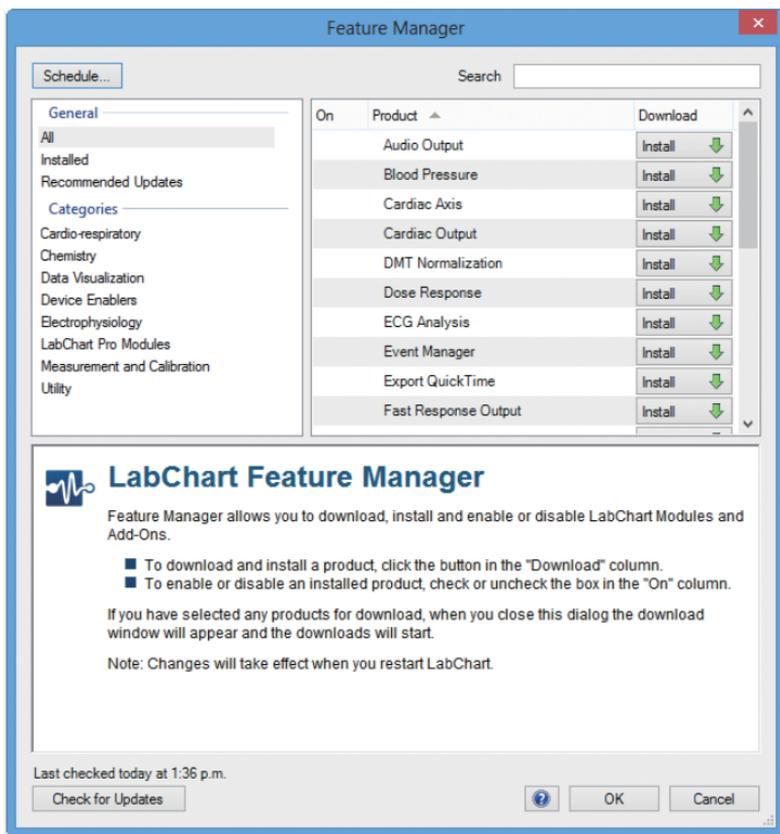
LabChart ReaderはLabChartで作成されたファイルを開く無償のビューアソフトウェアで、Windows版、Mac版が用意されています。LabChart データファイルを開き、見ることができます。またほとんど解析項目が使えるようになっております。

機能マネージャ

機能マネージャで以下のことができます：

- モジュールやエクステンションなどの追加ソフトウェアのダウンロード・インストール
- LabChartや追加ソフトの更新を確認
- インストールされた追加ソフトの有効・無効の切り替え
- ADInstrumentsからリリースされているソフトの検索

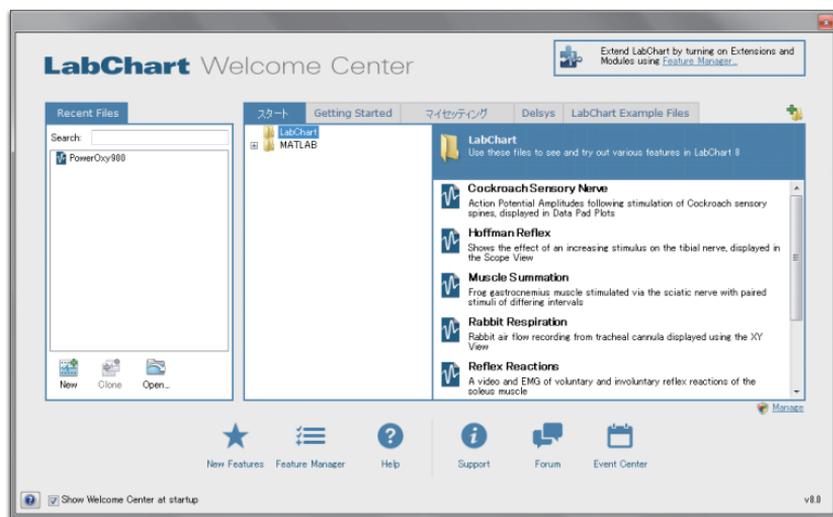
機能マネージャを開くには、ヘルプ > 機能マネージャ (Windowsの場合)、LabChart > Feature Manager (Macの場合)を選択して下さい。



ウェルカムセンター

LabChartを開きますと、初めにウェルカムセンターが表示され、LabChartデータや設定ファイル、関連するテキストファイルなどに簡単にアクセスすることができます。うまく保存しますと、研究室など複数の人が利用する場合に便利です。

ギャラリーへのファイルの追加



PC内のフォルダやネットワーク上のフォルダを、ウェルカムセンターギャラリー内のタブとして追加できます。フォルダ追加アイコンをクリックするだけで、クラウドストレージフォルダもウェルカムセンターに追加できます。



ギャラリーフォルダ内に保存されたファイルはウェルカムセンターでも表示されます。デフォルトのフォルダ場所は、User > Documents > LabChart Gallery になります。この場所にフォルダを作成した場合、ギャラリー上でブルーのタブで表示されます。

LabChartウィンドウの左下のホームボタンをクリックするか、ファイル > ウェルカムセンターを選択することでウェルカムセンターを表示させることができます。



その他の情報

この他にも、LabChartを利用するための情報があります。

ヘルプメニュー

メニューからヘルプ > ヘルプセンターを選択することで、内蔵のヘルプファイルを開くことができます。LabChartの各ダイアログ内には、そのトピックのヘルプページを開くヘルプボタンがあります。また、「フィードバックを送る」をクリックすることで、そのヘルプの感想を送ることができます。

フォーラム

ADInstruments forum www.adinstruments.com/forumでは、研究者や教育者がADInstruments製品に関してディスカッションを行うことができます。匿名で、質問をしたり意見を述べたりことができ、研究内容に関するアイデアや情報を共有することができます。

adinstruments.com

www.adinstruments.comでは、教育の実験やソフトウェアビデオ、サンプルデータなど研究や教育に関する資料を無償でダウンロードすることができます。

50か国以上にあるオフィスや代理店のネットワークを通して、お問い合わせのサポートを行っております。

また、ADInstruments製品のトレーニングや購入後のサポートサービスを提供しております。トレーニングには、ADInstrumentsソフトウェアやハードウェアの使用方も含まれております。

ソフトウェア使用許諾契約

ソフトウェア(下記に定義)をインストール、複製、使用することで、お客様(下記の定義)は、下記に明記された許諾条項に同意されたこととなります。本契約の各条項に同意されない場合は、お客様はソフトウェアをアンインストールし、所有しているソフトウェアの複製物をADInstrumentsに返却しなければなりません。本契約の「有効日」は、お客様がソフトウェアをインストールした日とされます。

1. 定義

「ADInstruments」は、ADInstruments Pty Ltd, 13/22 Lexington Drive, Bella Vista, Australiaを指します。「コンピュータ」は、デスクトップコンピュータ、ノートパソコン、ネットワークサーバ、スマートフォンを含むがこれに限定されない全ての多目的コンピュータデバイスを指します。

「お客様」は、ソフトウェアライセンスに関連するインボイス内で指定されたライセンスの購入者を指します。「ソフトウェア」は、

- (a) 本契約内で認定されたADInstruments製品(以下「ADInstruments製品」といいます)
- (b) 書類
- (c) その他記憶媒体、印刷物、文書、(設定ファイル、デモデータファイルを含むがそれに限定されない)電子ファイル、図解、ADInstruments製品に付随するその他の情報
- (d) 個別の契約に基づき許諾されていないソフトウェアの変更、アップグレード、アップデート、追加(「アップグレード」と総称します)を指します。

2. LabChart製品に関連する追加許諾条項

ADInstrumentsは、本契約によって、お客様が購入したLabChart製品(LabChart, LabChart Pro, LabChartモジュール, LabChartエクステンション, GLP Client, Scopeを含む)を、データ解析の目的で、3台までのコンピュータにインストールし、使用することを許諾します。お客様は、PowerLabユニットなどADInstrumentsに認可されたデバイス(以下「認可記録デバイス」といいます)を用いたデータ収録の目的でのみ使用することができます。お客様は、追加のソフトウェアシートのライセンス(追加のコンピュータへのインストールなど)を購入することができます。各追加許諾されたLabChart製品は、1台のコンピュータのみインストールすることができます。お客様は、ADInstrumentsの同意なしに、他の者、もしくは、他の機関にLabChart製品を使用させることはできません。お客様は、バックアップの目的に限り、LabChart製品の複製物を作成することができます。この複製物は、原本の破壊、もしくは、使用不能の場合にのみ代用として使用することができます。

3. LabChart Onlineに関連する追加許諾条項

お客様は、認可されたユーザに代わり、LabChart Onlineからアクセスおよびダウンロードできる資料について著作権法で保護されることに合意する。お客様は、認可されたユーザに代わり、LabChart Onlineを秘密のファイルの共有に使用したり、データのバックアップストレージとして使用しないことに合意する。

ADInstrumentsは、LabChart Onlineへのデータのアップロードおよびダウンロードにかかる問題に関して、一切責任なく、保証もしない。

お客様は、ADInstrumentsが以下の権利を有することに合意する

- i) ファイルサイズなどLabChart Onlineの使用について制限をかける;
- ii) いつでも連絡なしに、LabChart Onlineのすべてのサービスを制限、中止、終了する。

お客様と認可されたユーザは、アカウントのすべての情報に関し、正確性、完全性、秘密性を守ることを責任とする。LabChart Onlineは第三者のログインアカウントとパスワードでアクセスしてはならない。お客様はお客様のアカウントのすべての活動に関して、責任を持つ。お客様および認可されたユーザは、作成された内容がその国の法律・規則に準じたものであることまた他の者が閲覧に適した内容であることに責任を持つ。お客様が不認可のアカウントの使用およびセキュリティ違反を見つけた場合、直ちにADInstrumentsに連絡すること。セキュリティ上、ADInstrumentsはお客様に対しアカウント情報の修正を命じることがある。ADInstrumentsは、LabChart Onlineアクセスしているお客様および認可されたユーザに対し、違反疑義を調査する権利を有する。LabChart Onlineの不適切な使用は、お客様のLabChartライセンスの停止、またはADInstrumentsの裁量により、お客様および認可されたユーザによって作成された内容一部または全部の変更、削除する。

4. LabChart Pro 学生ライセンスに関連する追加許諾条項

LabChart Pro 学生ライセンスは、教育目的でのみ、1台のコンピュータにLabChart Proをインストールし、使用

することを許諾します。このライセンスは、ライセンスコードを入力後6か月で失効します。LabChart Pro 学生ライセンスは、LabChart Proのすべてのライセンスが使用できるとは限りません。ADIstrumentsは、事前の連絡なく、いつでもLabChart Pro 学生ライセンスの機能を追加したり、削除したりする権限を持します。

5. GLP Serverソフトウェアに関連する追加許諾条項

ADIstrumentsは、本契約によって、お客様がGLP Serverを、GLP Clientsのサーバとして機能する1台のコンピュータにのみインストールし、使用することを許諾します。お客様は、バックアップの目的に限り、GLP Serverの複製物を作成することができます。この複製物は、原本の破壊、もしくは、使用不能の場合にのみ代用として使用することができます。

6. LabTutor Software Suite Serverに関連する追加許諾条項

ADIstrumentsは、本契約によって、お客様が、LabTutor Serverを固定された場所に設置され（例えば、モバイルのコンピュータデバイスではない）、サーバとして機能している1台のコンピュータにのみインストールし、使用することを許諾します。お客様は、バックアップの目的に限り、LabTutor Software Suiteの複製物を作成することができます。この複製物は、原本の破壊、もしくは、使用不能の場合にのみ代用として使用することができます。上記のLabTutorソフトウェアは、複数のクライアントコンピュータからアクセスすることができます。ADIstrumentsは、本契約によって、お客様が、LabTutor Serverソフトウェアがインストールされたサーバのクライアントとして機能しているコンピュータに、台数は無制限で、LabTutor clientをインストールし、使用することを許諾します。お客様は、お客様によって認可された学生、研究者、教育者、その他の者（以下「認可ユーザ」と総称します）が、お客様が割り当てた課題（実験の実施を含めるがそれに限らない）を行う目的で、LabTutor clientを使用することを許可することができます。

7. LabTutor Onlineに関連する追加許諾条項

お客様は、認可ユーザの数が、お客様が購入したLabTutor Onlineライセンスの数を超えない限りで、認可ユーザが認可されたLabTutor Online severにアクセスすることを許可することができます。お客様とLabTutor Online severの使用を許可された認可ユーザは、お客様がLabTutor Onlineのアクティベーションを行ってから12ヶ月間（「初期期間」）、そのLabTutor Online severにアクセスすることができます。しかし、各LabTutor Onlineライセンスはアクティベーションから6ヶ月間しか有効ではありません。Online ServerライセンスやLabTutor Onlineライセンスが期限やその他の理由で失効した場合、お客様はいかなる料金や未使用時間の返却の権利はありません。お客様は、初期期間の期限の前であれば、追加で12ヶ月間（「更新期間」）LabTutor Onlineライセンスを更新することができます。LabTutor Online severは更新されない場合は失効されます。未使用のライセンスは、12ヶ月間以内にアクティベーションされない場合、失効されます。更新期間の期限の前であれば、お客様は更新期間を更に更新することができます。

お客様は、お客様及び認可ユーザを代表し、LabTutor Onlineからダウンロード、アクセスした素材に対する著作権法に従うことに同意されたこととなります。

お客様は、ADIstrumentsが、ファイルのサイズなど（を含むがそれに限られない）のLabTutor Onlineの使用に関する制限をかける権利を保有することに同意されたこととなります。

お客様と認可ユーザは、常にアカウント情報の正確性、信頼性、現状の反映を維持する責任を負います。LabTutor Onlineは、第三者のお客様のログイン、パスワードを用いてアクセスすることはできません。お客様は、お客様のアカウントの動作に対しての一切の責任を負います。お客様は、お客様や認可ユーザに作成された全てのコンテンツが教育目的であることを確認する責任を負います。

お客様が、認可されていないアカウントの使用やその他のセキュリティ違反を認識した場合は、ADIstrumentsに知らせなければなりません。セキュリティの目的で、ADIstrumentsはお客様にアカウント情報の変更を要求することができます。

ADIstrumentsはLabTutor Onlineがアクセスによるこれらの条項の疑わしい違反を調査する権利を有します。LabTutor Onlineの不正な利用により、お客様のLabTutor Onlineライセンスの即時失効、ADIstrumentsの裁量による、お客様もしくは認可ユーザによって作成されたコンテンツの全て、もしくは、一部の変更や削除が行われます。

8. LabAuthorに関連する追加許諾条項

ADIstrumentsは、本契約によって、お客様が、コンテンツの作成や編集を目的に、認可されたLabTutor Serverと共に使用する複数のコンピュータに、LabAuthorをインストールし、使用することを許諾します。お客様は、バックアップの目的に限り、LabAuthorの複製物を作成することができます。この複製物は、原本の破壊、もしくは、使用不能の場合にのみ代用として使用することができます。

9. LabTutorの画像と映像

- a. 許諾、LabTutor実験内で提供される画像と映像、LabAuthorの画像と媒体の一部、ADIstrumentsのウェブサイト上のLabTutor Image Gallery（画像と映像）に関して、ADIstrumentsは、本契約によって、お

お客様が、以下の目的に限り、これらの画像や映像を、移動不可能・再利用不可能な状態で使用することを許諾します（「許諾された使用」）。

- i. お客様が認可した教育用ソフトウェアパッケージの使用に伴う実習ハンドブックもしくは実習実験の指導書などの、印刷されたもしくは電子指導要綱、実習要綱への画像の利用。
 - iii. お客様がLabAuthorを用いて作成したLabTutor実験のみへの映像の利用
 - iii. ADInstrumentsによってお客様に対して文書によって事前承諾されたその他の使用
- b. 制限。非営利の教育目的にのみ使用が許可されます。この許可は、LabAuthorを用いたLabTutorの非営利のお客様にのみ適用されます。営利目的の画像もしくは映像の利用は禁止されています。認可のない画像もしくは映像の複製は禁止されています。ADInstrumentsとその使用許諾者は画像と映像に対する全ての権利、所有権を有します。お客様は、ADInstrumentsとその使用許諾者の所有権を保護するために必要な手順を踏まなければいけません。
- c. 著作権表示。お客様は、画像もしくは映像がお客様自身の著作物であること、ADInstrumentsの承認があること、ADInstrumentsが団体、製品、サービスと提携していることを表示することはできません。お客様は、使用する全ての画像、映像、その一部に対して、ADInstrumentsに（第三者に）著作権があることを表示する（例：画像© ADInstruments 2010）ことに同意されたことになります。
- d. 特許、著作権、企業秘密損害賠償。お客様は、本契約の条項に付随しないお客様の画像、映像もしくはその一部の使用に基づく特許もしくは著作権侵害、横領、企業秘密の悪用の申し立てに対する損害賠償とADInstrumentsとその使用許諾者の全ての法的責任の免責に同意されたものとします。
- e. 第三者の画像。著作権の切れていないLabTutor実験内の用いられた歴史的画像を含むがそれに限られない第三者の画像は、第三者が所有権を有します。つまり、お客様は著作権の切れていない画像の使用に関して著作権をもつ第三者から許諾を受けなければいけません。ADInstrumentsは、お客様の第三者の画像の所有権の侵害に関して一切の責任を負いません。

10. 逆コンパイルの禁止

お客様は、ソフトウェアの逆行分析、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことはできません。

11. 知的所有権

本契約に許諾されたものを除き、お客様はソフトウェアを複製することはできません。本契約で別段の注記がないかぎり、全てのADInstrumentsソフトウェア、ハードウェア、書類は、ADInstrumentsの知的財産であり、それらは著作権またはその他の知的財産権の法律により保護されています。本契約で別段の定めがある場合を除いて、お客様は、ソフトウェアの変更もしくは二次的著作物の創作を行うことはできません。ADInstrumentsの社名、ロゴ、製品名は、登録されたADInstrumentsの商標です。ADInstrumentsはそれらに対する独占的な所有権及び権利を有します。明確に許諾されていない全ての権利を有します。

12. 譲渡の禁止

お客様は、本契約において、お客様の権利を譲渡もしくは委譲することはできません。ソフトウェアのレンタル、リース、第三者への貸与を行うことはできません。

13. 限定保証

ADInstrumentsは、通常の使用下において、ADInstrumentsがお客様にそのソフトウェアライセンスのインボイスを送付した日より90日間、許諾されたソフトウェアが提供した媒体に材質上及び製造上の瑕疵がないことを保証します。上記で定める媒体に関する限定保証を除き、許諾されたソフトウェア、書類及びサポートサービスは、全ての瑕疵を問わずかつ一切の保証を伴わない「現状渡し」で提供されます。ADInstrumentsは、データもしくはその他の情報の正確性、データもしくはその他の情報（ADInstrumentsにより提供された情報を含む）の欠失、データ保管もしくは転送の失敗、安全性、プライバシーを含みこれに限らない一切の責任を負いません。

ADInstrumentsは、許諾されたソフトウェアおよびサポートサービスに関するすべての保証および条件を明確に否認し、当該保証および条件は、商品性、十分な品質もしくは特定の目的についての適合性、正確性、安居権および第三者の権利を侵害していないことを含みこれに限られません。

14. 責任の制限

いかなる場合においても、ADInstrumentsの賠償責任総額は、お客様が該当するソフトウェアのライセンスの購入の為ADInstrumentsに支払った金額を上限とします。前述の責任の制限は、請求の内容、契約の違反や賠償、保証違反、その他の不正行為の時期にかかわらず適用されます。ADInstrumentsは、ソフトウェアの使用によって生じた偶発的、特別の、間接的な損害に対して、いかなる場合においても、一切の責任を負いません。

15. アップグレード

ADInstrumentsは、時々、ソフトウェアのアップグレードを行うことができます。本契約の条項はアップグレードにも適用されます。

16. 準拠法

本契約は、法の抵触に関する原則を除いて、ソフトウェアが販売された地域の法律が適用されます。アメリカ合衆国内で販売された場合は、カルフォルニア州法が適用されます。本契約は、国際売買契約に関する国連規約と準拠法の抵触条項は適用されません。

17. 契約の分離性

管轄権を有する裁判所が本契約のいずれかの条項もしくはその一部について効力を失わせた場合であっても、本契約の他の条項もしくは部分は、完全な効力を有するものとします。

18. 契約終了

本契約は、終了するまで有効です。お客様は、(i) お客様が所有する許諾されたソフトウェアと書類とその複製物の破棄、(ii) お客様のコンピュータから許諾されたソフトウェアのアンインストール、(iii) お客様が本契約を終了する旨の書面によるADInstrumentsへの通知により、いつでも本契約を終了することができます。ADInstrumentsは、(i) お客様による本契約の違反により、本契約を終了することができます。終了に伴い、本契約によって許諾された全てのライセンスは即時に終了されます。

19. 契約の改訂

ADInstrumentsは、その裁量において、本契約を規定する条項の一部の変更、追加、削除を行うことができます。ADInstrumentsはそれらの改訂された条項を、その改訂が効力を有する少なくとも30日前に、<http://www.adinstruments.com/license>上で掲示します。刑事された改訂条項に沿ってソフトウェアを使用することを、お客様が同意されたこととなります。

20. 完全合意

契約は、お客様とADInstrumentsの合意のすべてを定めるものです。本契約の改訂および変更は、当該改訂および変更が書面によってなされ、かつ認可されたADInstruments代理店が署名した場合を除き、拘束力を有しません。

C007F

日本総代理店:

**エー・ディー・インスツルメンツ・ジャパン
バイオリサーチセンター株式会社**

本社

〒461-0001

名古屋市東区泉二丁目28-24 (東和高岳ビル4F)

TEL (052)932-6421

FAX (052)932-6755

東京

〒101-0032

東京都千代田区岩本町一丁目7-1 (瀬木ビル 2F)

TEL (03)3861-7021

FAX (03)3861-7022

大阪

〒532-0011

大阪市淀川区西中島六丁目8-8 (花原第8ビル)

TEL (06)6305-2130

FAX (06)6305-2132

福岡

〒813-6591

福岡市東区多の津一丁目14-1 (FRCビル6F)

TEL (092)626-7211

FAX (092)626-7315

製品開発課

〒168-0074

東京都杉並区上高井戸一丁目8-20 (第1島田ビル8F)

TEL (03)6379-7023

FAX (03)6379-7024